

河原町のシンボル河原城、大国主の命とのロマンスのヒロイン八上姫を祀る売沼神社をめぐるコースです。春には、桜つつみ公園の満開の桜が楽しめます。

河原城・八上姫 ロマンコース

スポット
1

河原城

戦国時代、お城山には丸山砦(まるやまとりで)と呼ばれていた出城があり、天正8年(1580年)、羽柴秀吉(豊臣秀吉)は因幡地方を平定する際にここに陣を構え鳥取城に出陣した。(河原ガイドマップより)



遠くは扇ノ山、氷ノ山が望める田園風景は絶景。

スポット
3

売沼神社(めぬまじんじゃ)



延喜式に載っている小社。八上姫の神跡である。中世から西ノ日天王とっていたが、元禄年間に旧号売沼に復した。明治元年宇原山の熊野神社・稻荷神社・諏訪神社・貴布弥神社を合祀し、同5年郷社となった。(河原町誌より)



伊良子清白文学碑

(昭和55年に正法寺に建立)
「ふるさとの谷間の歌は 続きつつ断えつつ哀し 大空のこだまの音と地の底のうめきの声と交じりて調べは深し」
これは、名作「漂泊」の一節を刻んだものである。明治33年、望郷の詩である。(河原町誌より)

正法寺 2



県道へ

八上地区スポーツ広場

3 売沼神社

嶽古墳



正法寺方面へ

4 八上姫公園

[距離]約6.0km [時間]約90分 [消費カロリー]約285kcal



河原城・八上姫
ロマンコース

[河原町]

スポット
2

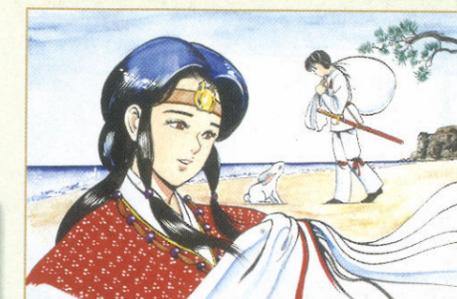
正法寺(しょうぼうじ)



宗派：真言宗御室派
本山：京都御室仁和寺
本尊：千手観音菩薩
その他：毘沙門天、不動明王、大日如来、虚空蔵菩薩、薬師如来、地藏菩薩、阿弥陀如来
縁起書はない。和銅2年、行基菩薩開創。のち、弘仁年間弘法大師が留錫した。(河原町誌より)

スポット
5

さくらつつみ公園



大国主命と八上姫のロマンス

はるか古代一因幡の国八上姫の郷(河原町)に美しい八上姫が住んでいることを伝え聞いた八十神たち(大国主命の兄弟)は、八上姫をめとろうと大国主命を伴い出雲の国から八上の郷へ向いました。途中の海岸で大国主命は、サメに毛をむしられ、そのうえ八十神たちにだまされて泣いていた白ウサギを助けてやりました。白ウサギは、大国主命と八上姫が結ばれることを予言し、それが的中。大国主命と八上姫は永遠の契りを結びました。(イラスト：河原町出身漫画家 藤原芳秀)



大国主命と八上姫のロマンスを辿りながら、優しい時が過ぎせる公園。

スポット
4

八上姫公園(やかみひめこうえん)

河原ゆっくりのんびりコース

【距離】約5.0km 【時間】約90分 【消費カロリー】約285kcal

河原ゆっくりのんびりコース
【河原町】

なだらかな勾配の道がつづくゆっくりしたコースです。中間地点は、鳥取自動車道と同じ目線でのどかな田園風景がご覧になれます。

スポット
2

長瀬大しだれ桜



目通り周囲2.24m、樹高12m、枝張りは東西20m、南北16mに広がってたれ下がり、花は五弁の淡紅白色で葉に先立って4月上旬に花開く。鳥が羽根を広げたような樹形でその樹齢は約400年といわれている。(インターネットより) 昭和34年6月5日県指定文化財(河原町誌より)

スポット
1

樋口神社(ひぐちじんじや)



鹿野城主亀井茲矩(かめいこれのり)による大井手(おおいで)用水の完成(1608)から約50年後、水路を守る神社として旧取入口(樋門)に創立。祭神は市杵島姫命(いちきしまひめのみこと)。後に、亀井茲矩を顕彰した「頌徳碑(しょうとくひ)」が境内に建立された。(河原ガイドマップより)

スポット
3

長瀬神社(ながせじんじや)



祭神：伊弉諾尊(いざなぎのみこと) 事解男命(ことわれのおのみこと) 速玉の男命(はやたまのおのみこと) 大山祇命(おおやまづみのみこと) 保食神(うけもちのかみ) 罔象女命(みずはめのみこと)
創立年代は不明、古くから新宮大明神と称される。明治元年8月、長瀬村字瀧谷に鎮座する山神社の祭神「大山祇命」そして同境内に鎮座する稻荷神社の祭神「保食神」、岩瀧神社に鎮座する祭神「罔象女命」を合祀し、長瀬神社と改称。明治5年3月に社格付与により「村社長瀬神社」となった。(河原地区公民館資料より)

スポット
4



祭神：伊弉諾尊(いざなぎのみこと) 伊弉册尊(いざなみのみこと) 合祀 鹽土老翁(しおつちのおきな)
12代天景行天皇(紀元前600年以前、紀記伝承上の天皇)近郊へ行幸の際「来多見神社」と命名され許可されたと宮室で調査確認され、延喜式神名帳に記載された。神仏混合時代の中で神社の重要性から元禄年間「久多美神社」と改名。(河原地区公民館資料より)

スポット
5

大日堂



享保12年(1727年)8月薬師堂として備前の国(岡山県)邑久郡上山田村「山瀬直重郎治重」によって設立? 大日如来、薬師如来。如意輪観音、弘法大師像の四体が安置されている。(河原地区公民館資料より)



21世紀の森 霊石山コース

スポット
1

鳥取県立21世紀の森



霊石山の一部を利用して設けられ、遊歩道の整備された36.5ヘクタールの森林で自然観察や野鳥観察などを楽しむことができる。
(林業試験場ホームページより)

春・夏・秋・冬
感じる自然!

21世紀の森
見どころマップ



(資料提供：林業試験場)

Aコース(距離)約6.0km [時間]約110分 [消費カロリー]約348kcal
Bコース(距離)約7.0km [時間]約130分 [消費カロリー]約411kcal

21世紀の森
霊石山コース

[河原町]

霊石山の一部を利用して整備した36.5haの森林「21世紀の森」は自然観察や野鳥観察などが楽しめ、また、頂上では、日本海・鳥取砂丘が眺望できます。このコースは体力が必要です。

スタート・ゴール地点
鳥取県立21世紀の森



鳥取県林業試験場
林業技術工芸実習館
森林学習展示館

1
鳥取県立
21世紀の森



霊石山フライトエリア

数々の伝説と神話に富む霊石山(標高334m)は、日本海から吹き上げる風が上昇気流となりスカイ・スポーツに最適です。高さ・眺望・気流の3拍子が揃った絶好のフライトエリアで、空中散歩を楽しもうと、全国から集まった若者たちでにぎわいます。

スポット
5

伊勢ヶ平

天照大神が降臨し国見した場所。皇后岩がある。(河原ガイドブックより)



53

片山神社



勾配
8%

勾配
13%

稲常

スポット
4

ハング・
パラグライダー基地

勾配
28%

5 伊勢ヶ平

霊石山
山頂

Aコース
Bコース

ココを「スタート・ゴール地点」とするルートもあります。

霊石山登山口

スポット
2

御子岩



天照大神が降臨の時、道案内の神として猿田彦命が先導し、この岩に「冠」を置かれたので、御冠岩とも云った。古歌に、「因幡なる神の御子岩しるしあはば、過ぎ行く秋の道しるべせよ」とある。(観光協会案内看板による)

スポット
3

源範頼の墓



範頼は、伊豆の修善寺で、頼朝の家来の梶原平三景時親子3人に、5百の兵をもって修善寺を包圍され、防戦したけれど、力およばず、ついに寺に火をつけ、火中に身を投じて死にました。実は、討死した家来を火中に投じたのです。それとは知らぬ景時は、火中の骨をもって範頼を討取ったと鎌倉に報告しました。そのひまに範頼は、伊豆の国から逃れて因幡の国にたてた。範頼は出家して教頼法師と名のり、建久8年11月10日45才で亡くなり最勝寺に葬られました。(範頼の墓案内板より)

287

八東川

出合橋

千代川

